主催：海陽町、日本地震学会　共催：徳島大学環境防災研究センター

最新科学で知る

多様な南海トラフ巨大地震
～助かる可能性をあきらめない～

2023 年

12 月 24 日（日）

13:30 ～ 16:00（開場 13:00）

海南文化館ホール

徳島県海部郡海陽町四方原杉谷 73
阿波海南文化村

対象　どなたでもご参加いただけます

定員　**350** 人

平田 直　東京大学名誉教授

東京大学地震研究所長などを歴任し、現在は南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会の会長も務める地震研究の第一人者。

堀 高峰　海洋研究開発機構上席研究員

世界最先端の観測データとスパコンを駆使して、南海トラフ地震の発生を予測する研究を行っている。

中川 和之　ジャーナリスト

時事通信社記者として、気象庁担当などを通じて地震や火山、災害対応を学ぶ。災害と自然の恵みの両方を次世代に伝える活動を続けている。

国からは南海トラフ地震・津波の最大想定が提示されていますが、実際に起きる可能性が高い地震のシナリオとなるのは、連動発生した安政地震や昭和地震、マグニチュード８後半を記録した宝永地震と言われています。
本セミナーでは、南海トラフ地震の多様性について専門家に解説いただき、住民の皆さんと一緒に対応策を考えます。

タイムテーブル

13:30　開会挨拶　**三浦 茂貴**　海陽町長

13:35　**講演 1**

「南海トラフ地震発生の時間的、空間的多様性」

平田 直　東京大学名誉教授

14:15　**講演 2**

「観測データとシミュレーションから探る南海トラフ地震の多様なシナリオ」

堀 高峰　海洋研究開発機構上席研究員

14:45　休憩

14:55　**パネルディスカッション**

～分からないことを何でも聞いてみよう～

司会：**中川 和之**　ジャーナリスト

パネラー：**平田 直**　東京大学名誉教授
堀 高峰　海洋研究開発機構上席研究員
坂東 淳　徳島県南部総合県民局長
馬場 俊孝　徳島大学大学院教授

15:55　閉会挨拶（調整中）

問い合わせ先

徳島大学環境防災研究センター　Tel.088-656-8965

予約不要　**参加無料**

起震車がやってくる！
会場で地震のゆれを体験できます